



4・11大増税中止 国民集会

実行委員会ニュース (No.5)

●発行日 2013年3月15日
 ●発行 消費税大増税の中止を
 求める国民集会実行委員会事務局
 豊島区目白2-36-13(全商連内)
 Tel:03-3987-4391/Fax:03-3988-0820

被災地を苦しめる消費税増税はやめて!!!

消費税増税をやめさせる被災3県共同アクションがスタート!!

岩手・宮城・福島の大震災被災3県で増税中止を求めて活動している団体のネットワークは、当面6月の参議院選挙まで、政府や自治体に対して増税中止を求める働きかけを共同して進めることになりました。被災地では「これ以上の増税は許せない」の声が巻き起こっています。

国民集会実行委員会は3月14日、第2回実行委員会を開き、集会の実施要項を確認し、「集会を成功させて世論を爆発的に広げよう」と決意を固めあいました。地域から運動のうねりをつくり、集会に持ち寄りましょう。

被災地に重い税負担、数字で明らか ＜被災3県共同アクション＞

消費税増税をやめさせる被災3県共同アクションは、宮城県内の広い団体でつくる「消費税率引き上げをやめさせるネットワーク宮城」がよびかけたものです。同ネットワークは11年前から活動しています。

昨年12月の総選挙での自民党の圧勝に危機感を持ち、「県単独の行動では歯止めになっていない。被災3県と一緒に協同行動を取り組むことで大きな力を発揮できるのでは」と、暮らしを考えるネットワークいわて、福島県消費者ネットワークによびかけ、当面、参議院選挙まで、統一した行動をとることになりました。

協同アクションのチラシ(別紙)を作成し、安倍晋三内閣総理大臣あてのハガキを集め、6月18日に要請行動を計画しています。また、地方議会への請願・陳情を出し、国に意見書を上げさせる取り組みや、学習会の開催などを行います。

ネットワーク宮城の中心メンバーで宮城県生協連の常務理事をつとめる加藤房子さんは、「宮城生協連では家計簿調査を続けて行っています。これまで年間15万円位だった1年間の消費税負担が、2012年は一挙に19万円の負担増になりました。その理由は、震災による家の建て替え、車や家電製品の買い替えに伴うものです。仮設住宅にいる人は、家を再建するにも今後3年、4年と

かかります。税率8%、10%になったらどんなことになるのか、考えただけで怒りがこみ上げてきます」と話し、411国民集会に大きな期待を寄せています。

14日の実行委員会での発言を紹介します。

・住江憲勇さん(全国保険医団体連合会会長・よびかけ人)

消費税の大増税を許すことは、国民が所得再分配機能を返上することになる。そして、大企業・金持ちへの優遇策を認めることになる。暮らし、経営、地域を守る立場で国民集会に集まりましょう。そして、集会の成功を契機に世論を爆発的に広げましょう。

・日本消費者連盟・山浦康明共同代表

当初から消費税に反対してきた。社会保障の名を借り実際は何に使うか不明だし、増税の効果があるどころか、国民負担増を押し付けるだけ。HPで集会を宣伝します。4/1の宣伝にも参加したい。

●よびかけ人 28人、実行委員会参加団体 32団体になりました

◇よびかけ人

牧野由子さん 消費税をなくす全国の会事務局長

◇実行委員会参加団体

日本医療労働組合連合会、NPO 日本消費者連盟、日本高齢者運動連絡会、家庭栄養研究会

このニュースは実行委員会参加団体へ送っています。増し刷りしてご活用ください。